

別記様式（第4条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	第30回朝霞市新型コロナウイルス対策本部会議	
開 催 日 時	令和3年8月11日（水）	午後3時00分から 午後3時15分まで
開 催 場 所	朝霞市役所別館2階 全員協議会室	
出 席 者	富岡市長、神田副市長、二見教育長、尾口消防署長、関口市長公室次長、毛利危機管理監、堤田総務部次長、清水市民環境部長、三田福祉部長、麦田こども・健康部長、宇野審議監、望月会計管理者、木村上下水道部長、村山議会事務局長、斎藤学校教育部次長、菊島生涯学習部次長、大高選挙管理委員会事務局主幹兼局次長 （事務局） <健康づくり課>田中次長、斎藤課長補佐、坂田課長補佐、原田主事（シティ・プロモーション課）星加課長 （保育課）又賀課長	
会 議 内 容	(1) 新型コロナウイルス陽性者が出た場合の対応について (2) その他	
会 議 資 料	・第30回朝霞市新型コロナウイルス対策本部会議次第 ・別紙「新型コロナウイルス感染症に係る市の対応について（案）」	
会 議 録 の 作 成 方 針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	■要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後 か月
会議録の確認方法		
そ の 他 の 必 要 事 項		
審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）		

1 開 会 第30回朝霞市新型コロナウイルス対策本部会議を行うことを報告

2 議 題 富岡市長が本部長となり、議事進行を行った。

(1) 新型コロナウイルス陽性者が出た場合の対応について

こども・健康部長より、新型コロナウイルス感染症に係る市の対応についての報告

1. 状況

これまで新型コロナウイルス感染症の陽性者が出た場合に、保健所において実施していた、行動履歴の調査や濃厚接触者の特定などについて、業務がひっ迫しているため、一部を一時的に取りやめることになった。

2. 市役所の対応

保健所の対応を受け、今後、本庁舎や出先機関、市の施設で新型コロナウイルス感染症の陽性者が出た場合の対応として、市職員や対象施設（小中学校、保育施設）の在籍者に対して「濃厚接触者」の特定を実施する。濃厚接触者に特定された者は、陽性者と接触した最終日から2週間は施設利用を自粛とする。

(2) その他

特になし

3 閉 会